

# ふくい街角景気速報

(平成21年3月分)

調査期間 平成21年3月20日～31日 (回答率: 95%)

## 概況

### (総合判断)

景気の現状は引き続き厳しい状況にある。

■景気の現状判断DI 24.5 (前月比 +7.0)

小売関連の来客数・客単価の減少、企業における受注量の減少など、景気が引き続き厳しい状況にあることが伺える。

一方、「受注量が若干であるが増加傾向にある」(電気機械、非鉄金属)、「求人広告、一般広告ともに増えてきた」(就職情報誌出版社)という声もあるなど、一部に持ち直しの動きも見られる。

■景気の先行き判断DI 38.7 (前月比 +12.2)

景気の先行き不透明感、消費者の買い控え傾向、給与所得の減少など、景気の先行きを引き続き厳しく見ていることが伺える。

一方、「受注が回復する見込み」(繊維)、「自動車関連の減税政策が多少良い方向に動く」と期待している」(自動車販売・整備)など、生産の持ち直しや経済対策への期待の声も聞かれた。

### (参考) DI値について

DI値が50の場合は横這いを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← ← ← 50 → → → 100  
悪くなっている ← ← 変わらない → → 良くなっている

### < 目次 >

調査の概要	1 P
調査結果	
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由	
(1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
4. 参考	
(1) 調査対象の構成	1 2 P
(2) 調査票	1 3 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	13	8	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
	計	100	54	34	12

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月20～末日に調査実施し、翌月初旬に公表。

### 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

3月の現状判断DIは、24.5となり、横ばいを示す50を大きく下回った。  
 また、悪化傾向とする回答は約7割を占めている。  
 回答者の判断理由として、「来客数、客単価が減少している」、「受注量が減少している」といった意見が多かったほか、「大学生の就職活動が厳しい状況にある」(ジョブカフェ担当者)、「会社の休業や、残業がなく給料の手取りが減っている」という話を伺うことが多くなった(小売店)という声があった。  
 一方、「受注量が若干であるが、増加傾向にある」(電気機械、非鉄金属)、「求人広告、一般広告ともに増えてきた」(就職情報誌出版社)という声もあるなど、一部に持ち直しの動きも見られる。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		12.8	17.5	24.5				+7.0
家計動向関連		15.3	18.5	22.7				+4.2
小売		14.0	17.6	17.6				+0.0
飲食		31.3	25.0	37.5				+12.5
サービス		8.3	16.7	27.1				+10.4
企業動向関連		11.0	18.4	25.0				+6.6
製造業		11.5	19.2	25.0				+5.8
非製造業		9.4	15.6	25.0				+9.4
雇用関連		6.3	10.4	35.7				+25.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(3月調査結果)  
 現状判断DI 28.4

#### ○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%				+0.0
やや良くなっている		2.0%	3.0%	5.3%				+2.3
変わらない		6.0%	8.0%	23.2%				+15.2
やや悪くなっている		33.0%	45.0%	35.8%				▲9.2
悪くなっている		59.0%	44.0%	35.8%				▲8.2

## 2. 景気の先行き判断DI

3月の先行き判断DIは、38.7となり、横ばいを示す50を下回った。  
 また、「良くなる」「やや良くなる」とする回答は2割弱となっている。  
 回答者の判断理由として、「景気が上向く材料が見当たらない」、「不要不急のものは買わない傾向」、「ボーナス削減などが予想される」といった意見が多かったほか、「先行受注見込みや旅行需要が減少している」(旅行代理店)という声もあった。  
 一方、製造業で「受注が回復する見込み」(繊維)、「月を追うごとに生産数の増加が見込まれる」(電気機械)といった持ち直しの見通しのほか、サービス業で「自動車関連の減税政策が多少良い方向に動く」と期待している(自動車販売・整備)、「定額給付金による売上増に期待したい」(スーパー)など、経済対策の効果を期待する声も聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		22.5	26.5	38.7				+12.2
家計動向関連		23.1	26.4	33.3				+6.9
小売		22.1	22.8	29.4				+6.6
飲食		43.8	46.9	43.8				▲3.1
サービス		12.5	22.9	37.5				+14.6
企業動向関連		22.1	30.9	45.6				+14.7
製造業		25.0	35.6	48.1				+12.5
非製造業		12.5	15.6	37.5				+21.9
雇用関連		20.8	14.6	46.4				+31.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(3月調査結果)  
 先行き判断DI 35.8

### ○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		0.0%	2.0%	2.1%				+0.1
やや良くなる		9.0%	6.0%	14.7%				+8.7
変わらない		17.0%	21.0%	36.8%				+15.8
やや悪くなる		29.0%	38.0%	28.4%				▲9.6
悪くなる		45.0%	33.0%	17.9%				▲15.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計動向	福井	割烹	・ 歓送迎会が多かったため、若干、売上げが伸びた。
		福井	ファストフード	・ 販促キャンペーンを実施したことや、一時盛んだった飲食店のオープンが落ち着いたため。
	企業動向	奥越	電気機械	・ 徐々ではあるが受注数が上向いてきている。
		坂井	非鉄金属	・ 受注量が若干であるが、増えてきた。
	雇用	福井	就職情報誌出版社	・ 求人広告、一般広告ともに増えてきた。
変わらない	家計動向	坂井	衣料品販売店	・ 特に良い傾向はみられないが、プレミアム商品券は人気があった。
		奥越	自動車・建設機械販売・整備	・ 車両販売の動きが悪い。
		嶺南	自動車販売・整備	・ 例年なら春季の需要期であるが、個人消費は全ての面で活気が見られない。
		福井	レストラン等	・ 売上げ、客数とも前月より5ポイントほど上昇したが、前年比100%まではいっていない。
		福井	居酒屋	・ 売上げ、客単価ともに横ばいである。
		坂井	温泉旅館	・ 人の動きがまだ鈍い。
		福井	ビジネスホテル	・ 暖冬でスキー客は減ったが、3月になって一般客の予約が増えて前年と変わりなくなっている。
		福井	ビジネスホテル	・ 来客数・単価ともに大きな変化はない。 ・ お客様の様子についても大きな変化はない。 ・ 企業・団体の宴会等の縮小傾向は続いている。
		奥越	精肉販売店	・ 近隣の魚屋や居酒屋で開かれる新年会等の集まりが若干少なくなっている。 ・ 合格発表時期のステーキなどのお祝い関連の売上げがこれまでより若干少ないように感じる。
		嶺南	スーパー	・ お客様の購買意欲が変わらず、これまで以上に賢く買い物をするようになってきている。
		嶺南	ドライブイン	・ 暖かくなってきたため少しは客数が増えているが、それほど変わりはない。
		丹南	商店街	・ 春先の需要はもともとあるのに売上げが上がらないため、景気が良くなっているという状況でないと思う。
		嶺南	家電量販店	・ 来店客数増、売上金額増となっており、今のところ世間で言っているほどの状況ではない。 ・ 単身者向けシングル家電の需要も昨年並である。
		企業動向	福井	IT関連
	福井		一般機械	・ 機械セクター悪化の流れは昨年から特に変わっていない。
	嶺南		建設	・ 発注量が思ったより少ない。
	福井		薬品	・ 景気悪化以降、販売不振の状況にあり、改善傾向が認められない。

現状	分野	地区	業種	理由
	企業動向	丹南	電気機械	・市場在庫の調整は終わったと思われるが、価格低下が相変わらず進んでいる。また、賃金は抑制され、消費者の購買意欲は低い。実経済とのバランスが取れているのか分からない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・中小企業信用保険法によるセーフティネット保証の申請件数が激増している。
		福井	ジョブカフェ担当者	・企業（特に大企業）が内々定を出す時期を遅れさせる傾向にある。特に製造業。
やや悪くなっている	家計動向	嶺南	労働相談員	・地域の製造工場が経営破たんするなど、変わらず厳しい状況。
		福井	コンビニエンスストア	・買上げ点数の減少、客単価の下落、弁当持参者の増加傾向による弁当・茶などの需要低下。
		福井	コンビニエンスストア	・2月と比較して客単価が減少している。
		丹南	菓子製造・販売	・来店客数が安定しない。
		坂井	居酒屋	・来客数が減少している。
		嶺南	旅館	・ホテルや旅館はお客様から見て我慢しようという消費分野であり、限られた顧客を獲得する戦いは厳しさを増している。ここしばらくは、このような状態が続くと思われる。
		嶺南	タクシー運転手	・昼夜ともに乗車回数が少ないように思われる。他社の動きも同じように思われる。
		坂井	土産物等販売店	・食事を提供する場所をなくすとともに、人員削減などを行っている状況。
		奥越	商店街	・来客数、客単価が減少。
		福井	百貨店	・来店客が減り、さらに客単価も下がっている。 ・春物商品を展開するが、タンス在庫があるものは買わない。買ってもコーディネートではなく単品買い。
		福井	ショッピングセンター	・来客数（レジ客数）の減少に加えて、客単価も下がってきている。
		丹南	ショッピングセンター	・周辺事業所の雇用整理に伴う、商圈内顧客層の減少ならびに消費意欲の減少（客単価の低下）。 ・年度末決算に伴う、個店からの賃料引下げや退店申入れが数件ある。
		奥越	ショッピングセンター	売上げ、来店客が少ない。
		嶺南	ショッピングセンター	・夕方時間帯の買い物客が減少傾向にある。18時以降の入店客数が減少している。 ・食品売場の19時以降の客数も減少している。
		福井	スーパー	・来客数については前月同様、前年比を大きく割り込んでいる。売上げも前年比を下回っている。
		奥越	ドラッグストア	・一点単価の下落傾向。特に高額商品での下落が目立ち、化粧品部門の数字に影響している。
		企業動向	坂井	IT関連
福井	不動産		・客単価が下がっている。	
福井	化学・プラスチック		・受注量が上向いてこない。	
丹南	伝統工芸		・受注量が減少している。 ・取引先販売店が製造メーカーに在庫負担させている。	
丹南	伝統工芸		・受注量が減少している。	

現状	分野	地区	業種	理由
	企業 動向	嶺南	化学・プラス チック関連	・取引先の倒産があった。 ・販売も全体的に低調。
		丹南	鉄鋼関連	・数か月前から新規受注に陰りが見られ、受注 残が減少。
		福井	商社	・取引先の生産が落ち込んでおり、販売量が減 少している。
		嶺南	運輸	・貨物取扱量が前年に比べ、減少している。
		福井	金融機関	・全般的に取引先の受注・売上の状況は一段と 厳しさを増している。年度末の資金需要に備え た県制度融資や保証協会融資などセーフティ ネット貸付の利用も例年比で高水準であり、景 気動向は依然として後退していると感じる。
	雇用	嶺南	ジョブカ フェ担当者	・特に大きな変化は感じないが、大学生の就職 活動が厳しい状況にあることがはっきりしてき た。
悪くなっている	家計 動向	福井	文具販売店	・販売量の動きが悪い。
		福井	焼肉店	・客足がかなり悪く、通りを歩いている人自体 少ない。 ・建設関連の客が減少。客単価も悪い。
		奥越	特産品等販 売店	・社会情勢および販売品（大きなウェートを占 める農産物）の減少が大きく影響している。
		丹南	美容室	・現金ではなくギフト券などの利用が増えてい る。 ・お客様との会話の中で、同業他社の値引きの 話題が出ており、当社でも何らかの対応を検討 せざるを得ない状況。
		福井	スナック	・団体客が減っており、単価も減少傾向であ る。 ・株式に投資している客が多く、来店回数が減 少している。
		嶺南	土産物等販 売店	・来客数の動き、特にバスツアーの動向に注目 しており、2月よりさらに悪くなっているよう に思われる。
		坂井	旅行代理店	・一時期、大幅な下落が感じられた来店数の動 きは若干上向きに転じているように感じられ る。しかし、販売量としては低迷を続けている。 る。
		福井	旅行代理店	・販売状況、お客様の旅行情報から。
		福井	タクシー運 転手	・利用回数が減っている。
		奥越	写真館	・卒業・入学関連のお客様が前年に比べ1割程 度減少している。 ・減少のペースはこのところ落ち着いてきてい る。
		奥越	ショッピン グセンター	・趣向品（おもちゃ、手芸、宝飾）など、生活 必需品でない物の売上げが非常に悪い状況が続 いている。 ・食料品、生活用品も売上げが落ちているが、 落ち込みはきつくない。
		丹南	小売店	・会社が休業している話や、残業がなく給料の 手取りが減っているといった話を伺うことが多 くなった。
		福井	商店街	・同業者から、メーカーの展示会に行く回数が 少なくなったという話を聞く。
		嶺南	商店街	・客数、客単価が減少。
		嶺南	商店街	・3月の販売量が、例年より極端に少ない。

現状	分野	地区	業種	理由
	家計 動向	福井	百貨店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モチベーション、趣味性の高い物どちらも売上げが苦戦している。本来、春の訪れとともに入卒園対応でパールネックレス等が動くが本年は鈍い（前年の約50%）。</li> <li>・毎年この時期に行う絵画展が点数、単価共に大幅苦戦。1品単価1,000千円を超える物が殆ど売れない。</li> </ul>
		福井	百貨店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上げが前年比90%台前半に加え、客数が前年比85%まで落ちている。</li> </ul>
		福井	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・迷った方が「買わない」と判断される割合が増加している。</li> </ul>
		坂井	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客数、客単価が減少し、販売額が落ちている。</li> </ul>
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産業の落込みや景気の悪化により買上げ点数が減少し、嗜好品の販売数量も低下している。</li> <li>・競合店のセール価格、通常売価の動向に注意している。</li> </ul>
		嶺南	スーパーセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客数、客単価が徐々に下がっている。大手同業他社による値下げ攻勢が激しい状況である。</li> </ul>
		福井	家電量販店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様の様子から。</li> </ul>
	企業 動向	丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2～3月の海外展示会は、来場者が少なく、日本から買い付けに行く小売店も少ないうえ、購入意欲がないなど、厳しかったようである。</li> </ul>
		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注が3～4か月前から4割ほど落ちている。</li> </ul>
		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月の決算期は売れないといけないのに、小売店の状況が厳しく、例年より2割ほど売上げが落ちている。</li> </ul>
		奥越	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量の確保が難しいうえに、短納期の注文が増えている。</li> </ul>
		坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量や取引先の様子から。</li> </ul>
		福井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量が10%～15%減少している。</li> </ul>
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷動きが悪い。2、3月は横ばいだったが、前年同期に比べると取扱量が減少している。</li> </ul>
	雇用	福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量、販売量が減少傾向にあり、売上増加に繋がるものがない。</li> <li>・小売業でも消費が伸びず、売上げが減少している。</li> </ul>
		丹南	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効求人倍率、離職者数、企業の業況などから。</li> </ul>
		福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注の減少、実収入の減少などから。</li> </ul>



### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
良くなる	家計動向	坂井	土産物等販売店	・近隣の旅行会社が旅館を手配する際、店舗の優待券を配布するとともに、来店予約客に土産品を事前に紹介するなど売上増につながる取組みを行っており、業況が回復すると考えている。	
	企業動向	坂井	繊維	・受注が回復する見込み。	
やや良くなる	家計動向	嶺南	自動車販売・整備	・自動車重量税、取得税に対する減税政策が多少良い方向に動くかと期待している。	
		奥越	特産品等販売店	・観光シーズンを迎え、観光客（来客）数の増加、販売品の充実により、販売高が増加すると考えられる。	
		福井	スナック	・異動の歓送迎会に期待している。また、暖かくなると客の動きが出てくる。	
		嶺南	スーパー	・定額給付金による売上増に期待したい。 ・給付時期に合わせて販促企画を打つ予定である。	
		坂井	温泉旅館	・定額給付金により一時的だが上がると思う。	
	企業動向	福井	IT関連	・商談が徐々に動き始めている。	
		福井	一般機械	・若干ながらユーザーに動きは出てきた。しかし、悪い状況に変わりはない。	
		嶺南	建設	・給付金制度などの対策が消費のきっかけになる気がする。	
		奥越	電気機械	・月を追うごとに生産数の増加が見込まれる。	
		嶺南	化学・プラスチック	・漁業や観光の季節になり、今よりは良くなると考えられる。	
		福井	繊維	・受注状況に変化が見られる。 ・新商品の動きが出てきている。	
		丹南	電気機械	・3カ月後はやや出荷が増えるかもしれないが、単に在庫調整の底を這い出ただけの感じ。むしろ、セットメーカーの思惑だけの懸念は捨てきれず、実需要（最終消費）とのバランスが取れていないかもしれない。 ・再び悪化・低下する懸念を抱いている。	
		雇用	福井	就職情報誌出版社	・定額給付金、GW連休等で、広告が増えそうなため。
		変わらない	家計動向	坂井	衣料品販売店
福井	文具販売店			・これ以上落ちようがない。	
福井	レストラン等			・定額給付金により多少は期待できそうであるが、消費拡大につなげる方策に課題があると思う。	
福井	焼肉店			・定額給付金効果で何とか現状維持できると思う。	
福井	コンビニエンスストア			・通常なら下降傾向になるだろうが、ETC週末1,000円乗り放題により、週末の人の流入が期待でき、パイの大きい週末売上げ加算が望める。	
嶺南	旅館			・厳しさは変わらないが、これ以上悪くなる要素も、あまり考えつかない。ただ、選挙等で一時的に売上が減少するような事態はあるかもしれない。	

現状	分野	地区	業種	理由
	家計 動向	福井	ビジネスホテル	・桜の花見について、3月末開花の予想であり、気温が高いためすぐ満開になるなど、期間が短くなりそうである。
		福井	ビジネスホテル	・今後、景気の回復が好転する兆しもなく、先行予約の状況も良くない。 ・本年のコンベンション、大会等も大きなものはない様子である。
		坂井	旅行代理店	・手控えムードは底を打ったと思われるが、贅沢を手控える感じは依然として続いており、好転するには、さらに数か月必要と思われる。
		嶺南	タクシー運転手	・景気対策の効果がすぐには現れないと思う。
		坂井	居酒屋	・本来ならば3月は来客数が増加するが、前年同期と比べ減少している。 ・4月以降も良くなるとは思えない。
		福井	ファストフード	・飲食店の出店が飽和状態になっている状況であり、店舗の淘汰が進むと思う。
		奥越	精肉販売店	・景気が上向きように感じていない。
		奥越	写真館	・定額給付金やプレミアム付き商品券の取組みにより、形に残る物(写真)にお金を使う方が増えることを期待したい。
		丹南	小売店	・企業の中でも比較的好調な分野もあり、少しでも賃金が増え、消費に回ればと思う。 ・一部で在庫調整が4～6月に終わるといった報道もあり、最悪期は脱したのではないかと見ている。
		嶺南	ドライブイン	・先行きは相変わらず厳しいと思う。
		丹南	商店街	・今の状況が変わる要素がない。定額給付金が支給されてもあまり関係ないように思う。
		福井	ショッピングセンター	・定額給付金の効果がどう出るか分からないが、すぐに消費に結びつくとは思えない。
		丹南	ショッピングセンター	・地元自治体の地域振興券の販売ならびに回収状況が予想していたよりも良く、消費のてこ入れになればと思う。
	企業 動向	福井	鉄鋼	・量の回復は見られると思うが、同時に、新年度の原料価格による製品の値下がり避けられない。
		丹南	伝統工芸	・景気の先行きが分からない。
		福井	薬品	・当面、景況の回復が見込めず、低位安定の状況を脱することが期待できない。
		福井	運輸	・現状では取引先である製造業で、回復の兆しが見えない。
		坂井	非鉄金属	・景気が底を打ったとは思えず、受注量の若干増加が続く確証が持てない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・地元企業から、生産量が上向き見通しが立たないという話を聞いている。
		丹南	自治体労働政策担当課	・在庫調整が3月で終わり、4月頃から受注が増加傾向になるとの聴き取り情報もあるが、受注状況は横ばいで推移するとの考えの企業が多い。
福井		ジョブカフェ担当者	・株価の底が見えてきている。 ・アメリカのグリーンニューディール政策で環境関係の商品を扱う日本企業の業績が回復してきているが、効果が出るまで時間がかかると思われる。	
嶺南		労働相談員	・中小企業経営者等からも景気の先行きについてしばらく現在の状況が続くとの声が多い。	

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計 動向	福井	コンビニエ ンスストア	・県内企業を含めて企業の業績回復が短期では見込めないため、消費の節約傾向は強まる。 ・ガソリンの値下げ、ETC割引等により、日帰り、一泊二日の行楽需要は回復しそうである。
		丹南	美容室	・派遣切りや給料ダウンなどの影響がだんだん深刻になると思われる。 ・丹南では外国人労働者の母国への引上げなどが身近な話題となっている。
		福井	居酒屋	・4月は歓迎会や花見があるため、来客が見込めるが、5月以降は、去年に比べて来客数が大幅に減ると思う。
		福井	割烹	・オフィス街に立地しているため、4、5月は休日が多く、来客数が減少すると思う。
		福井	旅行代理店	・先行受注見込みや旅行需要が減少している。
		奥越	商店街	・買い控えの傾向が続いており、景気が劇的に回復するとは思えない。
		嶺南	商店街	・気候が良くなること以外で良い話がない。 ・商工会議所を中心にセールを実施する予定。
		福井	百貨店	・価格を意識した商品しか売っていない。 ・去年ものでセール価格になっているものが中心に売れている。
		福井	百貨店	・客数減に加え、お客様の買い方に安くても不要不急のものは買わない傾向が感じられる。
		奥越	ショッピング センター	・全体の景気が悪い。
		福井	ショッピング センター	・上向く材料が見当たらない。
		嶺南	ショッピング センター	・このところ、周辺企業で支店や営業所が統廃合されたという話を聞く。
		福井	スーパー	・まわりで給料カットの声をよく聞く。
	嶺南	家電量販店	・財布のヒモは固くなると思われる。	
	企業 動向	坂井	IT関連	・顧客の売上げ、利益がダウン傾向にある。
		丹南	眼鏡	・景気が上向く気配はない。 ・小売店は、新商品を仕入れずに在庫品をさばこうとしているが、新商品がないために売上げが下がるという悪循環に陥っている。
		福井	不動産	・景気低迷を警戒して購買意欲が低下している。
		奥越	繊維	・先行きの受注が相変わらず見えず、計画が立てにくい状況が続いている。また、工賃の安い商品の受注が先行し、売上げの確保が難しい。
		福井	化学・プラ スチック	・来月以降、住宅分野の落ち込みが懸念される。
		福井	商社	・取引先の生産が減少することが見込まれる。
嶺南		運輸	・4月から運賃を値下げするため、貨物が戻ってくる期待はあるが、荷動きが悪いため、やや悪化すると見込んでいる。	
福井		金融機関	・各種大手メーカーの在庫調整による下請・孫請先の受注減少は出口の見えない状況であり、実態面での景気浮揚には時間を要するものと思われる。 ・年度末の株価上昇や定額給付金の支給決定など一部で明るい材料もあるが、公示地価の大幅下落など経営マインドが上向く状況にはなく、景気停滞は長期化の様相である。	

現状	分野	地区	業種	理由	
	企業動向	丹南	伝統工芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注量の増加する見込みはまったくない。</li> <li>・日本全体の景気が下方向にある。上向く要素が見出せない。</li> </ul>	
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業を中心に週休3日としている企業が増えていることを耳にする。</li> <li>・景気が良くなるという兆しよりも、消費低迷が懸念される。</li> </ul>	
悪くなる	家計動向	福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費動向の回復が望めない。</li> </ul>	
		奥越	自動車・建設機械販売・整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しが分からないため、物品が動かない。</li> </ul>	
		丹南	小売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上げが期待できるイベントが終わり、売上げが落ちる季節である。</li> </ul>	
		福井	タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・片町への利用数が少ない。</li> <li>・歓送迎会での利用に期待したい。</li> </ul>	
		嶺南	土産物等販売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来客の多くは県外のお客様であり、なかでもバスツアーが約半数を占めている。2月同様、今年は前年に比べ集客状況が悪くなっている。休憩に立ち寄るバスの数も減少している。</li> </ul>	
		奥越	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気回復の話題も少なく、先行きは明るくないと感じている。</li> </ul>	
		嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気回復の見通しが立たない。</li> </ul>	
		福井	百貨店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状で、動きがいいアイテムやジャンル、モチベーションの高まりなど、これからの芽になる商材や現象が感じられない。</li> </ul>	
		坂井	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月はビッグセールも多い中、客数が前年を下回っており、衣料品、食品単価の下落に歯止めがかからない。</li> </ul>	
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期昇給なしの状況やボーナスの削減などが予想され、さらに厳しい状況になる。</li> </ul>	
		奥越	ドラッグストア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後数カ月内で、多くの企業がリーマンショック以来の初決算をむかえ、数字がはっきり現れることで、閉そく感は今よりも強くなる。</li> </ul>	
		嶺南	大型小売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月決算がどこの会社も厳しい状況。</li> </ul>	
		企業動向	丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先々の注文が例年に比べて減少している。</li> <li>・3月の決算期が終わって、仕入れの話も出てくるが、景気が上向いているわけではない。</li> </ul>
			丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月の連休中はセールスに行けず、消費者も高速道路料金値下げで旅行には行くが、モノは買わないのではないかと。</li> <li>・大手チェーン店では、6月まで仕入れを止めて在庫調整している状況。</li> </ul>
	福井		金融機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業倒産等の影響により、売上高、利益の減少につながる見込み。</li> <li>・製造業等の生産調整、雇用調整があり、明るい話題がない。</li> </ul>	

## 4. 参 考

### (1) 調査対象の構成

調査対象	人数
<b>家計動向関連</b>	<b>54</b>
<b>商店街、小売店</b>	
商店街関係者	5
小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>	
売場主任・店長・従業員	11
<b>スーパー</b>	
店長・従業員	4
<b>家電販売店</b>	
経営者・店員	2
<b>コンビニエンスストア</b>	
エリア担当	2
<b>ドライブイン等</b>	
経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>	
レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
<b>その他サービス関連</b>	
自動車販売・整備業経営者・従業員	2
美容室 経営者・従業員	1
福祉施設 経営者・従業員	1
<b>観光関係</b>	
旅館関係者	2
ビジネスホテル関係者	2
旅行代理店経営者・従業員等	2
タクシー運転手	2
<b>企業動向関連</b>	<b>34</b>
<b>製造業経営者・従業員</b>	
繊維工業	3
眼鏡工業	3
一般機械工業	3
電気機械工業	3
化学・プラスチック工業	3
鉄鋼業	2
伝統工芸関連	2
商社	2
食料品製造業	2
その他製造関連	3
<b>非製造業経営者・従業員</b>	
IT関連	2
金融機関	2
建設・不動産	2
運輸	2
<b>雇用関連</b>	<b>12</b>
自治体労働政策担当課	2
労働相談員	2
学校就職担当者	4
ジョブカフェ担当者	2
就職情報誌編集者	2
計	100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)